



大樹のこころ

輪をつくろう集会

本日朝の時間に「笑顔あふれる輪をつくろう集会」が行われました。これは12月4日(日)から10日(土)までの人権週間とリンクして、子供たちの人権意識を啓蒙するための集会です。5・6年生の代表委員会が中心となって、会の企画・運営を進めてきました。

始めはテレビ放送です。会の冒頭で、自分が「人権とは、簡単に言えば明るく楽しく生きる権利」であることや学校生活において「友達を大切にすることが人権を守ることになる」ということを伝えました。そして谷川俊太郎作の絵本「ともだち」の読み聞かせを行いました。

続いて代表委員会作成のビデオが流れます。子供の生活におけるトラブルの「あるある」を寸劇にしたもの。仲間外れにされた友達の心情や、挨拶を返してもらえなかった様子を映像で紹介します。そして会の司会者が、ビデオを観ての感想や意見の交流を各教室で行うように伝えます。これを受けて各教室では、「今の映像の中で何が問題だったのか」「改善するために何をすればよいのか」と話し合っていきます。その後再びビデオ鑑賞。ここでトラブルを回避するための対応の仕方などが紹介されていきます。寸劇にもユーモアが交えてあり、子供たちは楽しく人権について考えていくことができました。

テレビ放送が終わると、代表委員が各教室に出向き「笑顔の輪」の作成の説明をします。「ニコニコ笑顔ちゃん」と名付けられたカードが配られ、それに子供たちは「友達やクラスの良いところ」を書き込んでいきます。「優しい子が多い」「明るい」「〇〇さんが勉強を教えてくれた」など気持ちの良い言葉がたくさん溢れかえっていました。各教室がとても良い雰囲気になっていました。

集会後には、担任の先生から、改めて人権についての話があり、テレビ放送から学んだことをしっかりと振り返って行きました。今日の集会を通して、ますます「明るく楽しい学校」になっていくことを期待しています。企画してくれた代表委員会、素敵な会をありがとう。



掲示板



校内には素敵な掲示物がいっぱい。1年生の図工作品(左) 4年生の部活動への啓蒙(中) 5年生の学年スローガン(右) など工夫がたくさん。懇談会の折に観ていただくと嬉しいです。